



学校だより

5月号

ふじのき

横浜市立藤の木小学校

校長 保科 桂子

令和8年4月30日

〒232-0061 横浜市区大岡四丁目10番1号 電話045-731-0606 FAX045-713-7916

学校教育目標

藤の学び合い 響き合い
一人一人を大切にしながら学び合う学校をめざします

自分の歩幅で歩いて行こう！

副校長 石井 淳慈

校庭に吹く風が爽やかに感じられる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、いつも学校教育へのご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。4月はどの教室をのぞいても授業中はしっかりと学習活動に取り組んでいました。1年生の廊下には、ひらがなで大きく書かれた自分の名前が並んでいます。初めての給食。そして給食当番。初めてのことに一生懸命取り組んでいました。また、5・6年生は委員会活動が始まり、学校全体のために責任感をもち新たな活動に向かってはりきって活動する様子がみられます。これからどんな成長を見せてくれるのか新年度のスタートは特にわくわくします。

さて、私事ではありますが、本校の副校長として2年目を迎えることとなりました。昨年度を振り返ると、子どもたちの成長には目を見張るものがあります。いつも身近にいるとなかなか気が付かないものですが、子どもの6年間と大人の6年間ではその成長の幅は計り知ることができません。ランドセルの重さに転びそうになっていた1年生が6年生になると窮屈そうに背負っていたり、朝、正門のところで保護者と離れるのが辛かった子が、高学年になると保護者と一緒にいるところを見られるのを嫌がるようになったり…。身体的にも精神的にもたくましく育っていく姿を、いっぱい目の当たりにしてきました。一方で、「うちの子はみんなと比べて少し不安で…」「勉強ついていけているのかな？」「精神的に幼くて大丈夫でしょうか？」という話を聞くこともあります。確かに我が子のことを思うと、なんとかしてあげたいという思いが募るのが親の心情です。友達と比べると少しゆっくりであったり、幼く見えたりすることもあるかもしれません。でも、子どもたちは一人ひとり自分の歩幅でしっかりと成長しています。この歩幅をみんなで見取り、あたたかく見守り、時には同じ歩幅で歩んであげること、子どもたちは未来に向けて輝きを増していくと私は信じています。

さあ、スタートして1か月。新しい時代を生き抜いていく子どもたちのために、本校の校歌にもある「夢がふくらむ 希望の明日を」を実現するために、子どもたちに種をたくさん蒔いていきます。そして「喜びの花」でいっぱいになる藤の木小学校をめざします。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。